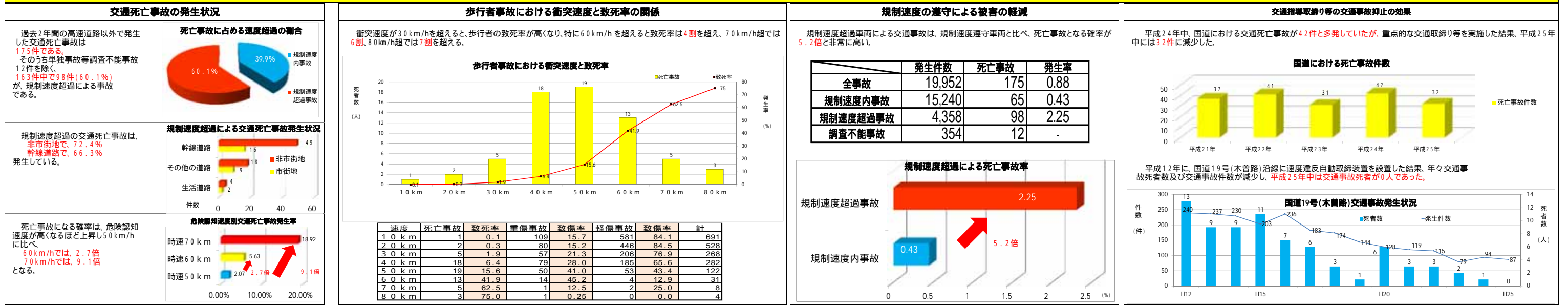


# 長野県警察速度管理指針

## 長野県における総合的な速度管理の必要性



## 長野県における総合的な速度管理の内容

地域別	市街地			非市街地		
	幹線道路	その他の道路	生活道路	幹線道路	その他の道路	生活道路
特徴・目標	<p><b>【特徴】</b> 複数車線で車幅にゆとりのある道路が多く、歩道や安全施設等の整備比率が高い。 死亡事故のうち、規制速度超過事故が6割を超え高比率である。死亡事故の約5割が交差点事故で、このうち危険認知速度が規制速度を超過する事故が5割を占める。 建造物が立連しており、速度取締り場所の確保が困難である。</p> <p><b>【目標】</b> 基幹道路としての効用維持と速度管理による安全な交通環境の確保 交差点における交通事故抑制と速度抑制による被害軽減</p>	<p><b>【特徴】</b> 複数車線道路や幅員が狭い道路の混在など、道路環境が多様化している。 歩行者の死亡事故が多く、うち6割が規制速度を超過した車両による。死亡事故以外でも、総じて、車両と歩行者との衝突による交通事故が多発している。 規制速度超過事故が、朝夕の時間帯をピークとした昼間時間帯に多発している。</p> <p><b>【目標】</b> 非市街地への流出車両の速度抑制 事故多発時間帯を中心とした速度抑制による交通事故抑制 歩車共存の道路環境を踏まえた歩行者保護による安全確保</p>	<p><b>【特徴】</b> 幅員が狭く歩道整備比率が低いため、歩行者の死亡事故割合が高い。 通学路等が多く、朝夕の通学・帰宅時間帯に交通事故が多発している。</p> <p><b>【目標】</b> 通行車両の速度抑制による歩行者等の安全確保 抜け道利用者の流入抑制と速度抑制</p>	<p><b>【特徴】</b> 複数車線道路が少なく、車両相互や車両単独による死亡事故が多発している。 歩道等の安全施設整備率が低く、車両と歩行者との衝突による死亡事故が多い。 また、被害者の大半は近隣居住者である。 死亡事故全体に占める発生割合が4割以上を占め、昼夜を問わず発生している。</p> <p><b>【目標】</b> ランダムな交通指導取締りによる交通事故抑制 歩行者の安全確保による歩行者事故抑制 幹線道路機能の確保と市街地流出車両の速度抑制</p>	<p><b>【特徴】</b> 複数車線道路や幅員が狭い道路が混在するなど、道路環境が多様化している。 車両相互や単独、歩行者事故等、様々な類型による交通事故が発生している。 歩行者死亡事故の6割が、規制速度超過車両によるもの。特に、7時～9時と16時～19時までに発生する事故が全体の4割を超えている。</p> <p><b>【目標】</b> 事故多発時間帯を中心とした速度抑制 歩車共存の道路環境を踏まえた歩行者保護による安全確保 市街地への流出車両の速度抑制</p>	<p><b>【特徴】</b> 幅員が狭く、発生した死亡事故の約7割が車両単独事故によるもの。規制速度超過事故が、朝夕の時間帯をピークとした昼間時間帯に多発し、市街地の生活道路と比較すると死亡事故の発生が多い。</p> <p><b>【目標】</b> 登下校時間帯を中心とした昼間時間帯における速度抑制 歩行者・自転車利用者の安全確保</p>
分類ごとの施策	<p><b>【安全と円滑な道路交通に配慮した速度規制等】</b> 実勢速度と規制速度の乖離の大きい道路に対する速度規制の見直し 速度抑制に効果的な交通安全施設の整備と点検</p> <p><b>【交通事故抑制を目的とした交通指導取締り等】</b> 交差点を中心とした交通指導取締り パトカー、白バイによる駐留、走行警戒 住民の取締り要望を踏まえた交通指導取締り</p> <p><b>【交通安全意識の醸成に向けた広報・啓発活動】</b> 道路利用者への啓発活動</p>	<p><b>【安全と円滑な道路交通に配慮した速度規制等】</b> 道路状況等を踏まえた合理的な速度規制の見直し 安全な歩行空間に配慮した交通安全施設の整備</p> <p><b>【交通事故抑制を目的とした交通指導取締り等】</b> 非市街地を含めた事故多発時間帯における速度取締りと警戒活動 歩行者事故を防止するための交通指導取締り 住民の取締り要望を踏まえた交通指導取締り</p> <p><b>【交通安全意識の醸成に向けた広報・啓発活動】</b> 歩行者保護に向けた啓発活動</p>	<p><b>【安全と円滑な道路交通に配慮した速度規制等】</b> 「ゾーン30」による面的規制 低速規制及び通行制限規制</p> <p><b>【交通事故抑制を目的とした交通指導取締り等】</b> 登下校時間帯を中心とした交通監視活動 住民の取締り要望を踏まえた交通指導取締り</p> <p><b>【交通安全意識の醸成に向けた広報・啓発活動】</b> 沿線住民に対する交通安全教育及び啓発活動 「ゾーン30」による面的規制状況の周知活動</p>	<p><b>【安全と円滑な道路交通に配慮した速度規制等】</b> 道路状況等を踏まえた合理的な速度規制の見直し 速度抑制に効果的な交通安全施設の整備</p> <p><b>【交通事故抑制を目的とした交通指導取締り等】</b> 市街地を含めた事故多発時間帯における速度取締りと警戒活動 歩行者事故を防止するための交通指導取締り 住民の取締り要望を踏まえた交通指導取締り</p> <p><b>【交通安全意識の醸成に向けた広報・啓発活動】</b> 「道の駅」等の道路施設を利用した啓発活動</p>	<p><b>【安全と円滑な道路交通に配慮した速度規制等】</b> 事故実態を踏まえた適正な速度規制の実施 路面標示等による歩行空間の整備</p> <p><b>【交通事故抑制を目的とした交通指導取締り等】</b> 市街地を含めた事故多発時間帯における速度取締りと警戒活動 事故実態を踏まえた重点指向した交通指導取締り 住民の取締り要望を踏まえた交通指導取締り</p> <p><b>【交通安全意識の醸成に向けた広報・啓発活動】</b> 沿線住民に対する交通安全教育及び啓発活動 事故実態に基づく啓発活動</p>	<p><b>【安全と円滑な道路交通に配慮した速度規制等】</b> 低速規制や「ゾーン30」による面的規制及び通行制限規制の実施 カラー舗装等による歩行空間の明確化</p> <p><b>【交通事故抑制を目的とした交通指導取締り等】</b> 事故多発時間帯における警戒活動 住民の取締り要望を踏まえた交通指導取締り</p> <p><b>【交通安全意識の醸成に向けた広報・啓発活動】</b> 沿線住民に対する交通安全教育及び啓発活動 交通規制状況の周知活動</p>
<b>全分類における共通施策：パトカー、白バイ等によるランダムな交通指導取締りと警戒活動</b>						
路線・地域の例示	<p><b>【施策を重点的に推進する道路等】</b> 規制速度超過事故多発路線 ・北信地域 国道18号、県道中野豊野線 ・東信地域 国道18号、県道上田丸子線、県道長野上田線 ・中信地域 国道19号、143号 ・南信地域 国道20号、153号 交通事故発生状況により、多発路線以外の幹線道路でも推進</p>	<p><b>【施策を重点的に推進する道路等】</b> 県内各地域 一般県道、市町村道(生活道路を除く。) 市街地中心部に通じる交通量の多い道路</p> <p><b>【「ゾーン30」による面的規制地区】</b> 北信地域 長野市三輪地区、飯山市上町地区、千曲市杭瀬下地区等 東信地域 上田市中央3丁目地区、小諸市本町地区、佐久市岩村田地区等 中信地域 安曇野市明科地区、大町市大町地区等 南信地域 茅野市宮川地区、茅野市塚原地区、伊那市狐島東地区、下伊那郡高森町吉田地区等</p>	<p><b>【施策を重点的に推進する道路等】</b> 規制速度超過事故多発路線 ・北信地域 国道18号、403号 ・東信地域 国道18号、141号、142号 ・中信地域 国道19号、148号、158号 ・南信地域 国道20号、151号、県道下諏訪辰野線 交通事故発生状況により、多発路線以外の幹線道路でも推進</p>	<p><b>【施策を重点的に推進する道路等】</b> 県内各地域 一般県道、市町村道(生活道路を除く。) 市街地に通じる交通量の多い道路 観光地に通じる交通量の多い道路 農免道路</p> <p><b>【「ゾーン30」による低速規制実施地区】</b> 北信地域 長野市塩崎地区、上水内郡信濃町古間地区等 東信地域 北佐久郡軽井沢町宿宿地区等 中信地域 木曾郡上松町上松地区、安曇野市堀金地区等</p>		

本指針における  
各用語の定義

市街地 …… 道路に沿って概ね500m以上にわたって住宅、事業所、工場等の建造物が立連し、又は、これらが混在して立連している状態であって、その地域における建造物及び敷地に占める割合が80%以上になる、いわゆる市街地の形態をなしている地域  
 非市街地 …… 市街地以外の地域  
 幹線道路 …… 一般国道及び主要地方道(広域交通を担う道路)  
 その他の道路 …… 幹線道路以外の道路  
 生活道路 …… その他の道路のうち、幅員が狭く(5.5m以下)、主として地域住民の日常生活における交通に利用され、自動車の通行よりも歩行者・自転車の安全確保が優先される道路